



～医療と福祉の架け橋～ 一般社団法人

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

Okinawa Association of Social Workers in Health Services

# MSW ニュース 7月号(No.121)

発行：沖縄県医療ソーシャルワーカー協会 広報部

編集：與儀 篤（中部徳洲会病院）

事務局：沖縄県総合福祉センター 西棟 2階 小規模団体室

〒903-8603 那覇市首里石嶺4丁目373-1

TEL；準備中 FAX；098-893-1221

Eメール；jim.msw.oaswhs@gmail.com

**今年度より郵送は終了しています**

## 目次

- ・各部会からのお知らせ……………P2
- ・はいさいワーク……………P3、4
- ・理事会議事録……………P5～7

### < 休載 >

- ・自主勉強会報告
- ・研修報告
- ・入退院支援連携デザイン事業報告
- ・新入会員紹介
- ・ゆたしく うにげ～さびら
- ・トピックス

## 各部会からのお知らせ

\*\*\*\*\*

### 【 研修部 】

研修部たより

#### ■ 自主勉強会・めだかのホームルーム

対象	おおむね実務経験4年以上
日時	2022年7月12日(火)18:30～ ZOOM
参加方法	事前に下記までお問い合わせください
内容	事例検討
備考	
問い合わせ	沖縄赤十字病院 兼濱 098-853-3134(代表)

### ※その他

九州医療ソーシャルワーカー協会教育研修部公式 BLOG

「医療ソーシャルワークサプリー from 九州医療ソーシャルワーカー協議会」更新中！

こちらの QR コードからご覧になることができます



### 【 広報部 】

新企画検討中 アイデアも随時募集中!!

巻末の「**協会公式 LINE 加入のご案内**」をご覧ください。

\*\*\*\*\*

# はいさいワーク

\*\*\*\*\*

はいさいワーク

No. 115 号 2022 (令和4) 年6月20日

募集機関	国立大学法人 琉球大学病院	
【募集内容】	募集職種名	社会福祉士
	募集人員	2名
	採用予定日	随時
	勤務(業務)内容	① ソーシャルワーク実践 ② 患者サポート相談(医療対話推進者としての実践) ③ セカンドオピニオンの相談・日程調整 ④ 教育的活動(社会福祉士実習指導等) ⑤ 講演会、セミナー、研修会の運営 ⑥ 部署内での業務応援(業務ローテーションあり) ⑦ その他不随する業務(資料作成、集計、会議の所轄事務、ホームページ更新等)
	応募資格	以下のとおり 1 社会福祉士有資格者
	就業場所	国立大学法人 琉球大学病院 医療福祉支援センター
【採用試験】	選考方法	書類選考及び採用試験(筆記・実技・面接)
【応募手続】	提出書類	履歴書、職務経歴書、社会福祉士免許(写)
	提出先	下記書類送付先住所まで
	提出締切	随時受付(採用者が決定次第終了)
【給与処遇】	給与	【基本給】165,900円～ ※本学の規程に基づき、経験年数に応じ決定
	雇用期間	随時～3年間 (※更新見込み有り) ※最初の雇用形態は3年の任期付常勤職員(給与・休暇等は常勤職員と同様)となり、採用後、3年の任期満了時に選考の上、任期の定めのない常勤職員となります。
	諸手当	時間外労働手当、通勤手当、住居手当、期末・勤勉手当※各手当には支給要件があります。
	福利厚生	社会保険完備(共済保険・厚生年金・雇用保険・労災保険)
	勤務形態	平日：8：30～17：15(週38、75時間勤務) 休日：土日、国民の祝日、その他(12/29～1/3) ※休憩60分あり ※所定労働時間外勤務及び休日勤務を命じる可能性があります。 (時間外勤務 月9時間程度)
	休暇	年次有給休暇及びその他の休暇制度あり
	その他	※病院ホームページ参照 <a href="http://www.hosp.u-ryukyuu.ac.jp/information/recruit.html">http://www.hosp.u-ryukyuu.ac.jp/information/recruit.html</a> ※社会福祉士(産休代替)も募集あり
【書類送付先】(問い合わせ先)	〒903-0215 沖縄県中頭郡西原町上原207番地 琉球大学上原キャンパス事務部 総務課 人事第二係 宛て TEL：098-895-3331 (内線1009) FAX：098-895-1090	

募集機関	医療法人おもと会 大浜第一病院	
【募集内容】	募集職種名	医療ソーシャルワーカー・社会福祉士(産休補充)
	募集人員	1名
	採用予定日	令和4年 7月 以降のできる限り早い時期
	勤務(業務)内容	① 療養中の心理的・社会的問題の解決・調整援助 ② 退院援助 ③ 社会復帰援助 ④ 受診・受療援助 ⑤ 経済的問題の解決・調整援助 ⑥ 地域医療連携等の活動
	応募資格	以下の全ての条件を満たす者 1 社会福祉士免許取得者 2 協調性があり、チームでの業務に貢献できる者 3 Excel、Word等のパソコン操作ができる者 4 普通自動車運転免許 5
	就業場所	大浜第一病院 地域医療連携センター 医療福祉課
【採用試験】	選考方法	書類選考、面接
【応募手続】	提出書類	自筆履歴書、社会福祉士免許の写し
	提出先	下記書類送付先住所まで
	提出締切	
【給与処遇】	給与	当院の定める給与規程により支給
	雇用期間	非常勤(R4年7月~R5年8月頃まで)
	諸手当	通勤手当、超過勤務手当
	福利厚生	雇用保険
	勤務形態	変則週休2日制(土曜日半日、日祝祭日休み)、8:30~17:30
	休暇	年次有給休暇、旧盆(ワークイ)、年末年始
	その他	職員駐車場料金(自動車5千円、バイク3千円)
【備考】		
【書類送付先】(問い合わせ先)	〒900-0005 那覇市宇天久1000 大浜第一病院 地域医療連携センター 医療福祉課 MSW當銘 電話: 098-866-5171 (代) FAX: 098-869-4720 E-mail: toume@ns.omotokai.jp	

## 理事会議事録

\*\*\*\*\*

### 2022年度 沖縄県医療ソーシャルワーカー協会理事会

2022年6月20日(月)18:30~20:00

場所: 沖縄県総合福祉センター

リモート開催(Zoom)

※リモート開催の場合は18:30~

【出席者】新垣哲治会長(司会)、當銘由香副会長、安慶真樹名副会長、伊禮智則事務局長、樋口美智子、高江洲アヤ子、香村真範(書記)、長原野、大城将平、宮城郁美、池間俊、大嶺洋、オブザーバー:宮城幸之祐、高澤信哉、玉那覇夏汀

【委任者】秦克之副会長、奥平藤也(連絡)

#### <各部報告・協議事項>

〔研修部〕以下の報告を受けました。

□研修部活動報告

・定例勉強会:5月25日開催「診療報酬改定」別紙アンケートの報告。

参加者 59名(うち非会員1名) アンケート回答・受講証発行者 41名

次回勉強会は8月下旬開催予定で検討中。

・めだかのホームルーム:5/24開催 6名参加 次回7/12(事例検討)

・めだかの学校:5/11開催 8名参加 次回は事例研究(6/30)参加に振替

・事例研究について学ぶ会6/30開催予定 P'zスクエア+オンライン

・研修部MTG6/14開催。

□他団体からの研修案内掲載依頼について意見交換を行いました。窓口を協会アドレスにして確認を会長(新垣)、副会長(安慶名)で対応します。

〔広報部〕以下の報告を受けました。

□MSW ニュース7月号編集:中部徳洲会病院 與儀さん

□協会公式LINE 加入者数:132名(6/20現在)前月よりより5名増

□協会ホームページアクセス数 5月:3,051件(4月:1,424件)

・海外からのアタックによるアクセス数増加(トラブルは無し)。今後、セキュリティ等について業者との意見交換を検討します。

〔社会活動部〕以下の報告を受けました。

□ソーシャルワーク協議会

・実行委員会を7月に開催予定。その旨、昨年の実行委員メンバーを中心に、今年度の新た

なメンバーを選出して協議を行います。

□福祉の窓について意見交換を行いました。年2回の持ち回りが負担になってきているため2週目となる12月以降の担当施設を現在検討しています。今後は1施設年1回程度を目安とします。また、掲載継続について他団体と協議を行います。

〔事務局〕以下の報告を受けました。

□入退会報告

入会届： 3人

所属先変更： 0人

退会届： 1人

□新理事へ協会定款変更のための事務連絡を行いました。

□新入会申込者の入会案内について意見交換を行いました。受付受理票などの作成を検討します。

□PC購入について提案を受けました。機種選定を行い改めて提案を受けることにします。

□今年度の研修会場費について意見交換を行いました。予算外の研修会場費は理事会承認事項になります。

<その他 報告協議事項>以下の報告を受けました。

□デザイン事業

・2022年度 沖縄県入退院支援連携デザイン事業 小規模離島等市町村対象のアンケート調査を行う。今週中には発送して7月中には取りまとめる予定。

1. 対象： ・地区医師会に在宅医療・介護連携推進事業を委託していない市町村とする。 ・伊江村・伊平屋村・伊是名村・渡嘉敷村・座間味村・粟国村・渡名喜村・久米島町・多良間村・石垣市・竹富町・南大東村・北大東村・与那国町
2. 目的： ・離島等市町村における入退院支援に関する課題（普及啓発・地域ケア会議・事例検討会等）を明らかにし、入退院支援連携に係る在宅医療と介護の連携体制の構築に向けた取り組みや専門職団体等との関係構築を推進する。
3. 内容： ・前回平成28年度・令和3年度実施の意見聴取項目を参考にする。 ・調査実施要領、アンケート依頼文書を作成する。 ・意見交換時期・時間帯・方法（対面・オンライン）の希望も聞く。
4. 方法： ・対象市町村数が少ないので、質問紙を郵送する。 ・Googleフォームを利用し、県高齢者介護福祉課から配信する。
5. 計画： ・4～5月 アンケート項目作成（県医師会コーディネーター会議での離島事例を参考に）アンケート実施、回答締め切り日の調整 6～7月 アンケートの集計、ヒヤリング日程調整 8～9月 アンケート・ヒヤリングのまとめ 10月 結果の整理・報告書作成、研修内容の企画
6. アンケート内容案： 1)住民への普及啓発について 2)地域ケア会議について 3)事例検

討会等の研修について

7. 結果のまとめと報告 ・結果をまとめ、県に報告し、必要な市町村については、ヒヤリングを行う。 ・アンケート結果、ヒヤリング結果を元に、意見交換会を企画する。

□多職種研修について

1月中旬～2月下旬に開催を予定。講師選定は9月までに調整を行います。

□SW協議会

参議院選挙候補者への質問状(当協会からは3題)を提出中。候補者からの回答が届き次第協議会 HP へ掲載を行います。

□多職種コンソーシアム(10/23)について意見交換を行いました。昨年のメンバーで今年度の人選を検討し理事会へ提案します。

□琉球大学病院より求人掲載依頼を受け承認しました。

※次回理事会 2022年07月19日(火)19:00～ @沖縄県総合福祉センター

司会:樋口 書記:奥平 連絡:池間

議事録署名人 新垣 哲治

\*\*\*\*\*

## ☆ 編集後記 ☆

沖縄も梅雨明けしました。青い空と白い雲のはっきりとしたコントラストは、沖縄の夏を感じさせられ気持ちもよくなりますね。コロナや世界情勢などもモヤモヤしたすっきりしない状況が続いています。この空を好きなときにいつでも見られることは幸せな事なのかもしれません。

「意識的に」息抜きをしないといけないと休めなかつたりしますよね。..僕の息抜きは「確信犯」と言われることもあります。リフレッシュしながら暑い夏も乗り越えましょう。

## MSW 協会 公式 LINE 加入のご案内

協会名を検索して「友だち追加」で完了！



<https://www.msw-oaswhs.jp/>



～医療と福祉の架け橋～ 一般社団法人

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

Okinawa Association of Social Workers In Health Services